

(様式—1) 信濃川下流工事施工研究発表会

1	表題(課題)名	土のう製作器の使用による生産性向上	
2	工事(業務)名	R5関屋出張所堤防外維持管理工事	
3	受注者名	小柳建設株式会社	
4	工期	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
5	担当技術者(立場)名	現場代理人	(ながはし あんな) 長橋 杏奈
6	担当主任監督(調査)員	関屋出張所長	
7	課題区分名	⑨その他 (生産性向上)	
8	工事(業務)概要	堤防除草工事 1式、維持管理工事 1式 内水排除等作業 1式、出水時巡視支援業務等作業 1式	
9	【施工における 課題・問題点 等】		
<p>本工事は関屋出張所管内の維持管理や堤防の除草、排水ポンプ車・照明車による災害時の対応など内容が様々である。その中で維持作業において土のうを製作する機会が頻繁にあるが、今回水防訓練準備のため910個の土のうを製作する必要があった。土のう製作は2人1組で行うのが一般的であり、人手と時間を要する。限られた時間の中ですべての準備を完了するため、土のう製作には必要最小限の人数で対応しなければならなかった。</p>			
10	【実施内容】		
<p>課題を解決するため以下の内容を実施した。</p> <p>①土のう製作器「ビー・ビー・ワーカー」を使用し、一度に4袋の土のうを製作する。 ②バックホウにて土を詰めることで人力での作業を減らす。</p>			
11	【実施結果】		
<p>1日で製作できた個数を比較すると、人力で60個製作できたことに対し、ビ・ビー・ワーカーを使用すると200個製作できた。土のう製作において大幅に作業を効率化し時間短縮にも繋がった。また、バックホウで土を投入できるので、作業員の負担を軽減し、無理のない作業を行うことができた。</p>			

(様式—2)

【実施内容等】

●土のう製作器「ビー・ビー・ワーカー」



●製作状況



工事名 R5開業出稼所定防外維持管理工事
工種
測点
水防訓練準備
土嚢作成状況

袋詰め作業



工事名 R5開業出稼所定防外維持管理工事
工種
測点
水防訓練準備
土嚢作成状況

土の投入



工事名 R5開業出稼所定防外維持管理工事
工種
測点
水防訓練準備
土嚢作成状況

土の均し



工事名 R5開業出稼所定防外維持管理工事
工種
測点
水防訓練準備
土嚢作成状況

上蓋取り外し



工事名 R5開業出稼所定防外維持管理工事
工種
測点
水防訓練準備
土嚢作成状況

本体抜き上げ、袋を縛る